



大町市の企業紹介 ⑩

—地域を支える地方企業—

毎月1日号の広報おおまちで、市内の企業を紹介しています。内容は各会社から提出いただいた原稿を基に掲載しています。掲載を希望する企業は、商工労政課（TEL内線541）までご連絡ください。

有限会社 大塚精工

基本は汎用機 大盤石を目指す

当社は、昭和61年に精密金型部品の円筒形状の内外径研磨加工を主力とする会社として、市内大黒町で発足しました。その後、機械設備の増加に伴い、昭和63年に大新田町に移転し、現在に至っています。

設立以来22年、高品質・短納期・低価格をモットーに、小回りが利く会社として、多方面にご支援いただいています。

製品は、単品加工の一点物が多く、モーターを製作するための重要部品、車を製造するための精密部品、携帯電話のレンズの部品、ロボットの関節部品等を製作する基となる部品加工を、材料取りから施盤加工、マンニングセンターでの穴開け加工、焼き入れ、内外径研磨、タイヤ放電加工、治具研加工と高精度な機械設備と加工技術で一貫加工をしています。

寸法精度は、1ミリの千分の1（ミクロン）の精度を求められることもあり、社員は日々ものづくりの匠を目指して精進しています。コンピューター組込型の機械が大半を占め、若手技術者の柔軟な発

想とベテラン技術者の技量を大切にしています。

社訓の「基本は汎用機 大盤石を目指す」とおり、まずは汎用機で、ものづくりの楽しさと精度感覚の厳しさを知り、数々の失敗をして一人前になります。

個人の技術の向上と結集が会社発展の鍵となり、地域の活性化にもつながるのではないかと自負していますので、これからも、地域産業の発展に微力ながら寄与してまいります。



●所在地等 大町市大町7017

TEL 22・3753

●代表者 代表取締役社長 大塚 竹光
●事業内容 精密金型部品加工

フジゲン株式会社 大町工場

ギター愛好家の聖地を目指して

世界の一流ギタリストから認められるギターを、信州の工場から送り出す…。これをフジゲンは、1960年の創業からの経営理念としてきました。ビートルズやベンチャーズが活躍した1960年代のエレキブームの波に乗り、海外有名メーカーの相手先ブランド製造により成長・発展し、現在に至っています。

本社は松本市にありますが、フジゲンが大町の地に足場を築いたのは、大町工場が現在位置している常盤にあった木材会社と1990年に合併で、加工工場を立ち上げたことが始まりです。時代の変遷に伴い、5年前にフジゲン(株)大町工場となり、木の乾燥、合板、加工部門を担当してきました。

来年で50年目を迎えるフジゲンが、地道にエレキギター製造に打ち込んだ歳月が、木の加工、塗装音という3つの領域で卓越した技術を培う土壌となった訳です。

その中で、エレキギターの塗装技術を評価されたことが高級車の内装パネルの仕事と結びつき、フジゲンの事業のもう一つの大きな

柱となりました。その受注量の増加に伴い、本社工場のギターの組立工程を今年5月より人事交流の活性化、生産性の向上を狙い、大町工場に移動、現在は70人体制となっています。

OEM生産だけでなく、2006年には自社ブランド「FUJIGEN」を立ち上げました。そして、ギター愛好家の聖地となることを目指して、この大町に根を張っていきます。



●所在地等 大町市常盤3680・1

TEL 23・4708 会社ホームページ

http://www.fujigen.co.jp

●代表者 代表取締役社長 上條 欽用
●事業内容 エレキギター製造(本社工場・高級乗用車用内装ウッドパネル製造ほか)